

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成20年10月30日(2008.10.30)

【公開番号】特開2002-200814(P2002-200814A)

【公開日】平成14年7月16日(2002.7.16)

【出願番号】特願2001-280042(P2001-280042)

【国際特許分類】

B 41 J 21/00 (2006.01)

G 06 F 3/12 (2006.01)

G 06 F 17/21 (2006.01)

【F I】

B 41 J 21/00 Z

G 06 F 3/12 P

G 06 F 17/21 5 6 6 Q

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月16日(2008.9.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1枚の用紙に印刷データの複数ページを組み合わせて印刷する際に、各ページの配置を決める配置データを入力し、入力された前記配置データに従って印刷データから単一のページとして印刷すべきページデータ部分を抽出して保持し、保持されるページデータから生成される印刷データを出力する印刷制御装置において、

前記配置データに対して、用紙に印刷した結果を製本した場合の1ページ上にさらに複数の印刷データページを組み合わせ配置することを指定する指定手段と、

前記配置データに従い、製本した場合の1ページ上に複数のページデータを配置した印刷データを生成する生成手段とを備えることを特徴とする印刷制御装置。

【請求項2】

前記ページデータを一時保存するスプール手段と、前記一時保存されたページデータから前記生成手段に出力すべき描画データを生成するスプールファイルマネージャ手段とを備えることを特徴とする請求項1に記載の印刷制御装置。

【請求項3】

前記指定手段は、1ページ上の複数ページデータの配置順を指定できることを特徴とする請求項1に記載の印刷制御装置。

【請求項4】

前記指定手段は、製本した場合の1ページ毎に異なる配置データを入力可能であることを特徴とする請求項1に記載の印刷制御装置。

【請求項5】

前記指定手段は、表紙のレイアウトと表紙以外のページのレイアウトとで異なる配置データを入力できることを特徴とする請求項4に記載の印刷制御装置。

【請求項6】

前記指定手段は、見開き面を一つの印刷領域としてデータを出力させる指定ができることを特徴とする請求項4に記載の印刷制御装置。

【請求項7】

1枚の用紙に印刷データの複数ページを組み合わせて印刷する際の各ページの配置を決める配置データを入力し、入力された前記配置データに従って印刷データから単一のページとして印刷すべきページデータ部分を抽出して保持し、保持されるページデータから生成される印刷データを出力する印刷制御方法において、

前記配置データに対して、用紙に印刷した結果を製本した場合の1ページ上にさらに複数の印刷データページを組み合わせ配置することを指定する指定工程と、

前記配置データに従い、製本した場合の1ページ上に複数のページデータを配置した印刷データを生成する生成工程とを備えることを特徴とする印刷制御方法。

【請求項8】

前記ページデータを一時保存するスプール工程と、前記一時保存されたページデータから前記生成工程において出力すべき描画データを生成するスプールファイルマネージャ工程とを備えることを特徴とする請求項7に記載の印刷制御方法。

【請求項9】

前記指定工程は、1ページ上の複数ページデータの配置順を指定できることを特徴とする請求項7に記載の印刷制御方法。

【請求項10】

前記指定工程は、製本した場合の1ページ毎に異なる配置データを入力可能であることを特徴とする請求項7に記載の印刷制御方法。

【請求項11】

前記指定工程は、表紙のレイアウトと表紙以外のページのレイアウトとで異なる配置データを入力できることを特徴とする請求項10に記載の印刷制御方法。

【請求項12】

前記指定工程は、見開き面を一つの印刷領域としてデータを出力させる指定ができるることを特徴とする請求項10に記載の印刷制御方法。

【請求項13】

1枚の用紙に印刷データの複数ページを組み合わせて印刷する際の各ページの配置を決める配置データを入力し、入力された前記配置データに従って印刷データから単一のページとして印刷すべきページデータ部分を抽出して保持し、保持されるページデータから生成される印刷データを出力する印刷制御方法をコンピュータで実行するためのプログラムを格納したコンピュータ可読の記憶媒体において、該印刷制御方法が、

前記配置データに対して、用紙に印刷した結果を製本した場合の1ページ上にさらに複数の印刷データページを組み合わせ配置することを指定させる指定工程と、

前記配置データに従い、製本した場合の1ページ上に複数のページデータを配置した印刷データを生成させる生成工程とを備えることを特徴とする記憶媒体。

【請求項14】

前記印刷制御方法は、前記ページデータを一時保存するスプール工程と、前記一時保存されたページデータから前記生成工程において出力すべき描画データを生成するスプールファイルマネージャ工程とを備えることを特徴とする請求項13に記載の記憶媒体。

【請求項15】

前記指定工程は、1ページ上の複数ページデータの配置順を指定することを特徴とする請求項13に記載の記憶媒体。

【請求項16】

前記指定工程は、製本した場合の1ページ毎に異なる配置データを入力可能であることを特徴とする請求項13に記載の記憶媒体。

【請求項17】

前記指定工程は、表紙のレイアウトと表紙以外のページのレイアウトとで異なる配置データを入力させることを特徴とする請求項16に記載の記憶媒体。

【請求項18】

前記指定工程は、見開き面を一つの印刷領域としてデータを出力できるこ

とを特徴とする請求項 1 6 に記載の記憶媒体。

【請求項 19】

1枚の用紙に印刷データの複数ページを組み合わせて印刷する際の各ページの配置を決める配置データを入力し、入力された前記配置データに従って印刷データから単一のページとして印刷すべきページデータ部分を抽出して保持し、保持されるページデータから生成される印刷データを出力する印刷制御装置で実行される制御プログラムであって、

前記配置データに対して、用紙に印刷した結果を製本した場合の1ページ上にさらに複数の印刷データページを組み合わせ配置することを指定させる指定工程と、

前記配置データに従い、製本した場合の1ページ上に複数のページデータを配置した印刷データを生成させる生成工程とを

前記印刷制御装置に実行させることを特徴とする制御プログラム。

【請求項 20】

文書情報をページ単位に管理し、該ページ単位の文書情報を指定された配置領域にレイアウト制御する印刷制御装置であって、

文書データをページ単位のデータの集合として管理するデータ管理手段と、

前記データ管理手段により、前記文書データをページ単位に管理するために、該文書データが複数の単位ページに分割して管理されるとき、該分割したデータに対して、分割ページであることを識別させ、該分割されたページ相互間の関係を特定するための分割情報をページ単位の管理情報に付与する分割管理手段と、

前記分割管理手段により付与された管理情報に基づいて、ページ単位に管理されたデータをレイアウトする配置領域を決定し、決定された配置領域にレイアウトする制御手段と、

を備えることを特徴とする印刷制御装置。

【請求項 21】

前記制御手段は、前記分割管理手段により分割管理されたデータに対し、分割データを分割前のデータに復元し、若しくは、配置領域として印刷用紙の印刷領域に、該ページ単位のデータをレイアウトすることを特徴とする請求項 2 0 に記載の印刷制御装置。

【請求項 22】

前記制御手段は、前記分割情報に基づき、前記分割管理手段により分割管理されるデータが隣接するページのデータであるか否かを識別し、該分割管理されるデータが隣接するページのデータであり、印刷用紙の印刷領域にレイアウト可能な場合には、該隣接するページのそれぞれの分割データを、分割前のデータに復元するレイアウト制御を実行することを特徴とする請求項 2 0 に記載の印刷制御装置。

【請求項 23】

前記分割情報は、分割前の印刷データのページを特定するための第1識別情報と、該分割前の印刷ページを構成する部位を特定するための第2識別情報と、を含み、

前記制御手段は、該第1識別情報に基づき、分割前の印刷データのページを特定し、該第2識別情報に基づき該印刷データのページを構成する部位を特定して、分割前のデータを復元したレイアウト制御を実行することを特徴とする請求項 2 0 に記載の印刷制御装置。

【請求項 24】

前記制御手段は、分割前のデータの復元において、復元するべきデータが印刷領域に收まるか否かを判断し、該領域に收まらない場合は、復元を中止して、連続する見開きの印刷領域にページ単位に管理されたデータをレイアウトすることを特徴とする請求項 2 0 乃至 2 3 のいずれか 1 項に記載の印刷制御装置。

【請求項 25】

前記制御手段は、前記ページ単位に管理されたデータを連続する見開きの印刷領域にレイアウトする場合において、該ページ単位のデータに欠落が生じないように、該データのレイアウトを制御することを特徴とする請求項 2 0 乃至 2 4 のいずれか 1 項に記載の印刷制御装置。

【請求項 2 6】

前記制御手段は、前記ページ単位に管理されたデータのレイアウト位置を平行移動させ、若しくは該データを縮小し、またはこれらの組み合わせにより、印刷領域に収めるようにレイアウト制御をして、データの欠落を防止することを特徴とする請求項 2 0 乃至 2 5 のいずれか1項に記載の印刷制御装置。

【請求項 2 7】

前記制御手段は、前記分割管理手段により分割管理されたデータを、印刷領域にレイアウトする場合において、該分割管理されたデータと、該印刷領域とを比較して、当該印刷領域に印刷した場合にデータの欠落が生じないように、該データの印刷を制御することを特徴とする請求項 2 0 に記載の印刷制御装置。

【請求項 2 8】

前記分割管理手段は、データ生成手段により生成されたデータを、単位ページサイズに分割し、

前記制御手段は、前記単位ページサイズに分割されたデータの印刷位置を平行移動させ、若しくは縮小し、またはこれらの組み合わせにより、印刷領域に収めるようにレイアウト制御をして、データの欠落を防止することを特徴とする請求項 2 0 に記載の印刷制御装置。

【請求項 2 9】

前記制御手段が実行したレイアウト制御において、データの欠落を防止するための平行移動量及びデータの縮小倍率のうち少なくともいずれか一方を記憶するための記憶手段を備え、

前記制御手段は、前記記憶手段の記憶されたデータに基づき、レイアウト位置およびデータの縮小倍率のうち少なくともいずれか一方を統一して、データのレイアウト制御を実行することを特徴とする請求項 2 0 乃至 2 8 のいずれか1項に記載の印刷制御装置。

【請求項 3 0】

文書情報をページ単位に管理し、該ページ単位の文書情報を指定された配置領域にレイアウト制御する印刷制御方法であって、

文書データをページ単位のデータの集合として管理するデータ管理工程と、

前記データ管理工程において、前記文書データをページ単位に管理するために、該文書データが複数の単位ページに分割して管理されるとき、該分割したデータに対して、分割ページであることを識別させ、該分割されたページ相互間の関係を特定するための分割情報をページ単位の管理情報に付与する分割管理工程と、

前記分割管理工程の処理により付与された管理情報に基づいて、ページ単位に管理されたデータをレイアウトする配置領域を決定し、決定された配置領域にレイアウトする制御工程と、

を備えることを特徴とする印刷制御方法。

【請求項 3 1】

前記制御工程は、前記分割管理工程により分割管理されたデータに対し、分割データを分割前のデータに復元し、または、配置領域としての印刷領域に、該ページ単位のデータをレイアウトすることを特徴とする請求項 3 0 に記載の印刷制御方法。

【請求項 3 2】

前記制御工程は、前記分割情報に基づき、前記分割管理工程により分割管理されるデータが隣接するページのデータであるか否かを識別し、該分割管理されるデータが隣接するページのデータであり、印刷用紙の印刷領域にレイアウト可能な場合には、該隣接するページのそれぞれの分割データを、分割前のデータに復元するレイアウト制御を実行することを特徴とする請求項 3 0 に記載の印刷制御方法。

【請求項 3 3】

前記分割情報は、分割前の印刷データのページを特定するための第1識別情報と、該分割前の印刷ページを構成する部位を特定するための第2識別情報と、を含み、

前記制御工程は、該第1識別情報に基づき、分割前の印刷データのページを特定し、該

第2識別情報に基づき該印刷データのページを構成する部位を特定して、分割前のデータを復元したレイアウト制御を実行することを特徴とする請求項30に記載の印刷制御方法。

【請求項34】

前記制御工程は、分割前のデータの復元において、復元するべきデータが印刷領域に収まるか否かを判断し、該領域に収まらない場合は、復元を中止して、連続する見開きの印刷領域にページ単位に管理されたデータをレイアウトすることを特徴とする請求項30乃至33のいずれか1項に記載の印刷制御方法。

【請求項35】

前記制御工程は、前記ページ単位に管理されたデータを連続する見開きの印刷領域にレイアウトする場合において、該ページ単位のデータに欠落が生じないように、該データのレイアウトを制御することを特徴とする請求項30乃至34のいずれか1項に記載の印刷制御方法。

【請求項36】

前記制御工程は、前記ページ単位に管理されたデータのレイアウト位置を平行移動させ、または該データを縮小し、若しくはこれらの組み合わせにより、印刷領域に収めるようにレイアウト制御をして、データの欠落を防止することを特徴とする請求項30乃至35のいずれか1項に記載の印刷制御方法。

【請求項37】

前記制御工程は、前記分割管理工程により分割管理されたデータを、印刷領域にレイアウトする場合において、該分割管理されたデータと、該印刷領域とを比較して、その印刷領域に印刷した場合にデータの欠落が生じないように、該データの印刷を制御することを特徴とする請求項30に記載の印刷制御方法。

【請求項38】

前記分割管理工程は、前記データ生成工程の処理により生成されたデータを、単位ページサイズに分割し、

前記制御工程は、前記単位ページサイズに分割されたデータの印刷位置を平行移動させ、若しくは縮小し、またはこれらの組み合わせにより、印刷領域に収めるようにレイアウト制御をして、データの欠落を防止することを特徴とする請求項30に記載の印刷制御方法。

【請求項39】

前記制御工程により実行されたレイアウト制御において、データの欠落を防止するための平行移動量及びデータの縮小倍率のうち少なくともいずれか一方をメモリに記憶させるための記憶工程を備え、

前記制御工程は、前記メモリに記憶されたデータに基づき、レイアウト位置およびデータの縮小倍率のうち少なくともいずれか一方を統一して、データのレイアウトを実行することを特徴とする請求項30乃至38のいずれか1項に記載の印刷制御方法。

【請求項40】

文書情報をページ単位に管理し、該ページ単位の文書情報を指定された配置領域にレイアウト制御する印刷制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラムを格納した記憶媒体であって、該印刷制御方法が、

文書データをページ単位のデータの集合として管理するデータ管理工程と、

前記データ管理工程において、前記文書データをページ単位に管理するため、該文書データが複数の単位ページに分割して管理されるとき、該分割したデータに対して、分割ページであることを識別させ、該分割されたページ相互間の関係を特定するための分割情報をページ単位の管理情報に付与する分割管理工程と、

前記分割管理工程の処理により付与された管理情報に基づいて、ページ単位に管理されたデータをレイアウトする配置領域を決定し、決定された配置領域にレイアウトする制御工程と、

を備えることを特徴とする記憶媒体。

【請求項 4 1】

前記制御工程は、前記分割管理工程により分割管理されたデータに対し、分割データを分割前のデータに復元し、若しくは、配置領域として印刷用紙の印刷領域に、該ページ単位のデータをレイアウトすることを特徴とする請求項40に記載の記憶媒体。

【請求項 4 2】

前記制御工程は、前記分割情報に基づき、前記分割管理工程により分割管理されるデータが隣接するページのデータであるか否かを識別し、該分割管理されるデータが隣接するページのデータであり、印刷用紙の印刷領域にレイアウト可能な場合には、該隣接するページのそれぞれの分割データを、分割前のデータに復元するレイアウト制御を実行することを特徴とする請求項40に記載の記憶媒体。

【請求項 4 3】

前記分割情報は、分割前の印刷データのページを特定するための第1識別情報と、該分割前の印刷ページを構成する部位を特定するための第2識別情報と、を含み、

前記制御工程は、該第1識別情報に基づき、分割前の印刷データのページを特定し、該第2識別情報に基づき該印刷データのページを構成する部位を特定して、分割前のデータを復元したレイアウトを実行することを特徴とする請求項40に記載の記憶媒体。

【請求項 4 4】

前記制御工程は、分割前のデータの復元において、復元するべきデータが印刷領域に収まるか否かを判断し、該領域に収まらない場合は、復元を中止して、連続する見開きの印刷領域にページ単位に管理されたデータをレイアウトすることを特徴とする請求項40乃至43のいずれか1項に記載の記憶媒体。

【請求項 4 5】

前記制御工程は、前記ページ単位に管理されたデータを連続する見開きの印刷領域にレイアウト制御する場合において、

該ページ単位のデータに欠落が生じないように、該データのレイアウトを制御することを特徴とする請求項40乃至44のいずれか1項に記載の記憶媒体。

【請求項 4 6】

前記制御工程は、前記ページ単位に管理されたデータのレイアウト位置を平行移動させ、若しくは該データを縮小し、またはこれらの組み合わせにより、印刷領域に収めるようにレイアウト制御をして、データの欠落を防止することを特徴とする請求項40乃至45のいずれか1項に記載の記憶媒体。

【請求項 4 7】

前記制御工程は、前記分割管理工程により分割管理されたデータを、印刷領域にレイアウトする場合において、該分割管理されたデータと、該印刷領域とを比較して、その印刷領域に印刷した場合にデータの欠落が生じないように、該データの印刷を制御することを特徴とする請求項40に記載の記憶媒体。

【請求項 4 8】

前記分割管理工程は、前記データ生成工程の処理により生成されたデータを、単位ページサイズに分割し、

前記制御工程は、前記単位ページサイズに分割されたデータの印刷位置を平行移動させ、若しくは縮小し、またはこれらの組み合わせにより、印刷領域に収めるようにレイアウト制御をして、データの欠落を防止することを特徴とする請求項40に記載の記憶媒体。

【請求項 4 9】

前記印刷制御方法は、前記レイアウト制御工程により実行されたレイアウト制御において、データの欠落を防止するための平行移動量及びデータの縮小倍率のうち少なくともいずれか一方をメモリに記憶させるための記憶工程を備え、

前記制御工程は、前記記メモリに記憶されたデータに基づき、レイアウト位置およびデータの縮小倍率のうち少なくともいずれか一方を統一して、データのレイアウトを実行することを特徴とする請求項40乃至48のいずれか1項に記載の記憶媒体。

【請求項 5 0】

文書情報をページ単位に管理し、該ページ単位の文書情報を指定された配置領域にレイアウト制御するためのプログラムであって、該プログラムがコンピュータを、

文書データをページ単位のデータの集合として管理するデータ管理手段と、

前記データ管理手段により、前記文書データをページ単位に管理するために、該文書データが複数の単位ページに分割して管理されるとき、該分割したデータに対して、分割ページであることを識別させ、該分割されたページ相互間の関係を特定するための分割情報をページ単位の管理情報に付与する分割管理手段と、

前記分割管理手段により付与された管理情報に基づいて、ページ単位に管理されたデータをレイアウトする配置領域を決定し、決定された配置領域にレイアウトする制御手段として機能させることを特徴とするプログラム。

【請求項 5 1】

前記制御手段は、前記分割管理手段により分割管理されたデータに対し、分割データを分割前のデータに復元し、または、配置領域として印刷用紙の印刷領域に、該ページ単位のデータをレイアウトする、ことを特徴とする請求項 5 0 に記載のプログラム。

【請求項 5 2】

前記制御手段は、前記分割情報に基づき、前記分割管理手段により分割管理されるデータが隣接するページのデータであるか否かを識別し、該分割管理されるデータが隣接するページのデータであり、印刷用紙の印刷領域にレイアウト可能な場合には、該隣接するページのそれぞれの分割データを、分割前のデータに復元するレイアウト制御を実行することを特徴とする請求項 5 0 に記載のプログラム。

【請求項 5 3】

前記分割情報は、分割前の印刷データのページを特定するための第1識別情報と、該分割前の印刷ページを構成する部位を特定するための第2識別情報と、を含み、

前記制御手段は、該第1識別情報に基づき、分割前の印刷データのページを特定し、該第2識別情報に基づき該印刷データのページを構成する部位を特定して、分割前のデータを復元したレイアウトを実行することを特徴とする請求項 5 0 に記載のプログラム。

【請求項 5 4】

前記制御手段は、分割前のデータの復元において、復元するべきデータが印刷領域に収まるか否かを判断し、

該領域に収まらない場合は、復元を中止して、連続する見開きの印刷領域にページ単位に管理されたデータをレイアウトすることを特徴とする請求項 5 0 乃至 5 3 のいずれか1項に記載のプログラム。

【請求項 5 5】

前記制御手段は、前記ページ単位に管理されたデータを連続する見開きの印刷領域にレイアウトする場合において、該ページ単位のデータに欠落が生じないように、該データのレイアウトを制御することを特徴とする請求項 5 0 乃至 5 4 のいずれか1項に記載のプログラム。

【請求項 5 6】

前記制御手段は、前記ページ単位に管理されたデータのレイアウト位置を平行移動させ、若しくは該データを縮小し、またはこれらの組み合わせにより、印刷領域に収めるようにレイアウト制御をして、データの欠落を防止することを特徴とする請求項 5 0 乃至 5 5 のいずれか1項に記載のプログラム。

【請求項 5 7】

前記制御手段は、前記分割管理手段により分割管理されたデータを、印刷領域にレイアウトする場合において、該分割管理されたデータと、該印刷領域とを比較して、前記印刷領域に印刷した場合にデータの欠落が生じないように、該データの印刷を制御することを特徴とする請求項 5 0 に記載のプログラム。

【請求項 5 8】

前記分割管理手段は、前記データ生成手段により生成されたデータを、単位ページサイズに分割し、

前記制御手段は、前記単位ページサイズに分割されたデータの印刷位置を平行移動させ、若しくは縮小し、またはこれらの組み合わせにより、印刷領域に収めるようにレイアウト制御をして、データの欠落を防止することを特徴とする請求項50に記載のプログラム。

【請求項59】

前記制御手段が実行したレイアウト制御において、データの欠落を防止するための平行移動量及びデータの縮小倍率のうち少なくともいずれか一方を記憶するための記憶手段としての機能を前記プログラムは、前記コンピュータに実行させ、

前記制御手段は、前記記憶手段に記憶されたデータに基づき、レイアウト位置およびデータの縮小倍率のうち少なくともいずれか一方を統一して、データのレイアウトを実行することを特徴とする請求項50乃至58のいずれか1項に記載のプログラム。

【請求項60】

1枚の用紙に印刷データの複数ページを組み合わせて印刷する際に、各ページの配置を決める配置データを入力し、入力された前記配置データに従って印刷データから単一のページとして印刷すべきページデータ部分を抽出して保持し、保持されるページデータから生成される印刷データを出力するプログラムにおいて、該プログラムがコンピュータを、

前記配置データに対して、用紙に印刷した結果を製本した場合の1ページ上にさらに複数の印刷データページを組み合わせ配置することを指定する指定手段と、

前記配置データに従い、製本した場合の1ページ上に複数のページデータを配置した印刷データを生成する生成手段と、

して機能させることを特徴とするプログラム。

【請求項61】

前記ページデータを一時保存するスプール手段としての機能と、前記一時保存されたページデータから前記生成手段に出力すべき描画データを生成するスプールファイルマネージャ手段として、前記コンピュータに機能させることを特徴とする請求項60に記載のプログラム。

【請求項62】

前記指定手段は、1ページ上の複数ページデータの配置順を指定できることを特徴とする請求項60に記載のプログラム。

【請求項63】

前記指定手段は、製本した場合の1ページ毎に異なる配置データを入力可能であることを特徴とする請求項60に記載のプログラム。

【請求項64】

前記指定手段は、表紙のレイアウトと表紙以外のページのレイアウトとで異なる配置データを入力できることを特徴とする請求項63に記載のプログラム。

【請求項65】

前記指定手段は、見開き面を一つの印刷領域としてデータを出力させる指定ができるこことを特徴とする請求項63に記載のプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】印刷制御装置、印刷制御方法、プログラム及び記憶媒体

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

また、1枚の用紙に印刷データの複数ページを組み合わせて印刷する際の各ページの配置を決める配置データを入力し、入力された前記配置データに従って印刷データから单一のページとして印刷すべきページデータ部分を抽出して保持し、保持されるページデータから生成される印刷データを出力する印刷制御方法をコンピュータで実行するためのプログラムを格納したコンピュータ可読の記憶媒体において、該印刷制御方法が、

前記配置データに対して、用紙に印刷した結果を製本した場合の1ページ上にさらに複数の印刷データページを組み合わせ配置することを指定させる指定工程と、

前記配置データに従い、製本した場合の1ページ上に複数のページデータを配置した印刷データを生成させる生成工程とを備えることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

また、文書情報をページ単位に管理し、該ページ単位の文書情報を指定された配置領域にレイアウト制御する印刷制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラムを格納した記憶媒体であって、該印刷制御方法が、

文書データをページ単位のデータの集合として管理するデータ管理工程と、

前記データ管理工程において、前記文書データをページ単位に管理するために、該文書データが複数の単位ページに分割して管理されるとき、該分割したデータに対して、分割ページであることを識別させ、該分割されたページ相互間の関係を特定するための分割情報をページ単位の管理情報に付与する分割管理工程と、

前記分割管理工程の処理により付与された管理情報に基づいて、ページ単位に管理されたデータをレイアウトする配置領域を決定し、決定された配置領域にレイアウトする制御工程と、

を備えることを特徴とする。